



# 県政報告 県政を身近に

令和8年  
2026  
冬季号

Vol.58

埼玉県議会議員

# 武内まさふみ

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

## 〈新年を迎えて〉

令和8年の新年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、本県において1月に起きた下水道破裂による道路陥没事故が、大きな県政の課題になり、県議会では事故調査等特別委員会が設置されました。現在、県では今年4月の県道の暫定開通に向けて、鋭意対策が進められています。翻って本年は、こうした大きな事故や災害がなく、平穏な一年となりますようお願いいたします。

## 国の補正予算を受けた追加補正予算 750億9,602万1千円

国の「強い経済を実現する総合経済対策」に基づく補正予算を活用し、物価高騰への対応や国土強靱化の推進、クマ対策などの追加補正予算を編成しました。

### 〈主な内容〉

- [1] 物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援……47億805万円**
  - LPガスを使用する一般消費者や学校給食等を負担する保護者への補助
- [2] 物価高騰の影響を受ける事業者等に対する緊急支援……305億3,203万円**
  - 医療施設、福祉施設、私立学校等に対する補助
  - 医療施設、福祉施設等の職員の処遇改善のための補助
  - 保育所、幼稚園、児童養護施設及び障害児入所施設等の処遇改善のための経費補助
  - 畜産農家・酪農家等への補助
- [3] 防災・減災・国土強靱化の推進……396億9,809万円**
  - 公共事業（道路、街路事業、河川事業、農業基盤整備・治山事業、公園事業）の追加〈繰越明許費の設定〉
- [4] クマ対策による県民の安心・安全の確保……1億5,784万円**
  - 人の生活圏への出没防止対策、講習会や緊急銃撃想定訓練の実施など



▲クマへの注意を促す秩父市内の看板

## 令和7年12月定例県議会（令和7年12月1日～12月19日）

八潮市内で発生した下水管の破損及び道路陥没への対応のための予算措置を講じるとともに、公共事業等の施行時期の平準化と適正工期の確保など、当面对応すべき事業について補正予算を編成しました。

**一般会計 ▲24億764万1千円** **公営企業会計（企業局、下水道局） 54億8,616万6千円**

### 主な内容

#### 下水道管の破損及び道路陥没への対応

【流域下水道事業会計：83億9,100万円】

県道の仮復旧や仮設物撤去、マンホールの復旧、インフラ事業者への補償等を行います。これにより関連予算総額は、278億7,100万円になります。

#### 公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保等

##### ◆施工時期の平準化〈債務負担行為の設定〉

公共事業や屋内50m水泳場の整備、県有施設改修事業、県立学校改修事業、工業用水道施設・水道施設修繕事業等において債務負担行為を設定し、年度をまたぐ支出をあらかじめ確保しておきます。

##### ◆適正工期の確保〈繰越明許費の設定〉

170億1,284万1千円

#### 継続費の年割額の変更等

##### ◆家畜保健衛生所機能強化事業費

事業完了を令和7年度から8年度へ延長するとともに、今年度の年割額を約12億2,254万円減額します。

##### ◆大久保浄水場高度浄水処理施設整備事業

土壌汚染物質の対策等に伴い事業完了を令和10年度から11年度へ延長するとともに、事業費を増額します。

##### ◆久喜高柳地区産業団地整備事業

地中の廃棄物の撤去・処分のため事業完了を令和7年度から8年度へ延長するとともに、年割額を変更します。

### 一般会計(追加議案)

108億850万9千円

#### 人事委員会勧告および報告を踏まえた職員給与の改正

##### ●知事、教育長など特別職の期末手当の年間支給割合の改定

3.45月→3.50月（+0.05月）

##### ●職員の給与手当などの改定

給料の引き上げ、通勤手当（駐車場利用料の新設）など

期末・勤勉手当の年間支給割合の引き上げ  
4.60月→4.65月（+0.05月）

### 屋内50m水泳場整備運営事業契約を32億円増額変更

川口市に建設し令和9年7月から運営開始予定の県営プール施設について、設備関係費など建設費の高騰により契約額210億4,513万6,151円を32億700万6千円増額し、債務負担行為を設定しました。

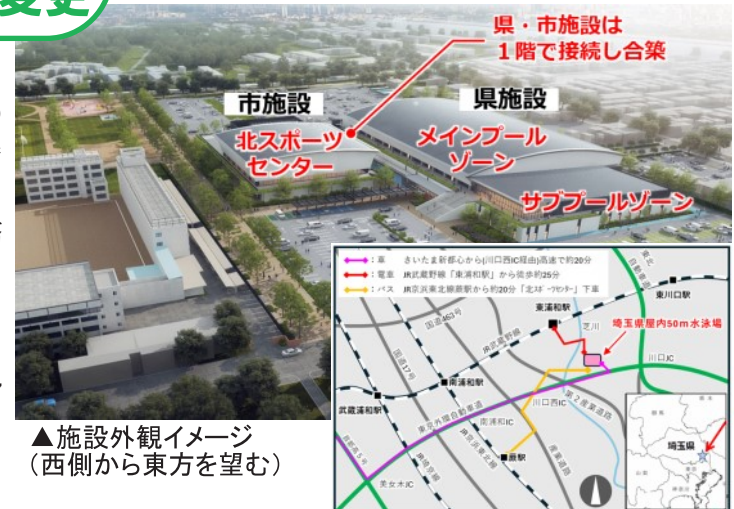
#### 【契約期間】

令和6年3月27日～令和24年3月31日（建設・開業準備は令和6年3月27日まで。運営は令和9年7月1日から令和24年3月31日まで）

### 「カスタハラ防止条例」を制定

顧客から暴言や過度な要求などを受ける事業者や就業者を守るための「カスタマーハラスメント防止条例」が可決・成立しました。この新たな条例では、カスタハラの定義と4つの基本理念とともに、顧客など各主体の責務を定め、県の責務として情報収集・提供や啓発活動などを行うこととしました。都道府県では、東京都、北海道、群馬、愛知、静岡に次いで6例目となります。

中小企業が多い本県の特徴を踏まえ、罰則は設けない一方で、優秀な取り組みを表彰する制度を都道府県で初めて規定しました。条例の施行日は令和8年7月1日です。



▲施設外観イメージ（西側から東方を望む）



# 「本年も全力で県民の福祉向上と 県政の発展に取り組みます。」自民党議員団



## 県道の横断歩道表示の塗替え

西入間警察署では、市町村、住民の皆さん等の要望を踏まえ、消えかかった横断歩道などの道路標示を随時塗り替えや新設を行っています。特に、手押し信号機のない横断歩道が消えかかっていると車から見えずらく、歩行者にとって大変危険です。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合、車は停止する義務がありますが、法令違反車をたびたび目にします。

武内県議は、こうした危険個所の改善を警察署に要望してきました。



▲毛呂山町岩井地内



▲越生町越生地内



▲毛呂山町市場地内(新設)

## 武内まさふみの活動日誌

### 《委員会視察》

◆**図書室委員会**  
◆前橋市立図書館及び群馬県議会図書室(群馬県前橋市)(11月9日)



▲前橋市立図書館

◆**総務県民生活委員会**  
◆青少年育成プラザMiacis(山梨県韮崎市)(11月12日)

当施設は、「中高生にとっての家でも学校でもない第3の居場所」をコンセプトに開設された山梨県内初のユースセンターです。中高生が自由きままに過ごせる場所で、同年代との交流のみならず、進路や学校の悩みなどの相談もできます。Miacis(6,500年前に生息し多様な進化を遂げた動物)のごとく、自分の選択次第で



▲Miacis(ミアシス)施設内部の様子

何者にも変化できる可能性を育む場所として利用されています。

◆**日本航空高等学校**

(山梨県甲斐市)(11月13日)

同校は、国内最大・最古の航空従事者養成を行う私立高等学校です。特に、国内で唯一、航空機パイロットやキャビンアテンダントなどを養成する航空科を有しており、日本航空大学と連携した高大一貫教育を行っています。また、普通科ではスポーツ、芸術などのコースもあり、生徒の得意分野を伸ばすことを目標としています。



▲実物さながらの訓練施設

### 埼玉県議会 令和8年2月定例会の予定

令和8年2月19日(木)から3月27日(金)まで(37日間)開会予定。正式な会期日程は県議会HPでご確認ください。

## 下水汚泥を肥料に》》》 ～荒川クマムシくん1号～

県では、下水汚泥が年間約50万トン発生します。これまで、その90%を焼却して軽量骨材の原料にしてきましたが、令和5年に焼却灰をそのまま肥料にすることとしました。「荒川クマムシくん1号」と名付け、りん酸が24.3%と高濃度で含まれることから、行政としては初めて埼玉県がこの規格の肥料登録をしました。この肥料を製造しているのが戸田市にある荒川循環センターです。



▲高温で汚泥を焼却する焼却炉



▲肥料のパッケージ



▲玄関前で

### 知事のふれあい訪問 11月28日

清和学園高等学校(越生町)

第一実業(株)ベリーズファーム(毛呂山町)

同校は、通信制高校で全国唯一の自動車科と調理科を設置しています。また、令和5年度に私立高校で全国初の「マイスター・ハイスクール」の国の指定校となり、地元越生町の課題解決に向けた取組を生徒が行っています。



▲自動車科の生徒による説明

同社では、アグリ事業部門で2020年からイチゴ苗を無菌状態の施設で液体培養し最新技術で育て、農家に提供しています。昨年、県の農業大賞革新技術部門大賞を受賞しています。



▲ハウス内でイチゴ苗が育っている様子

### 地元の要望・近況など

●**県林業対策協議会による県への要望**(11月7日)



▲知事へ要望した3協議会のメンバー

●**県道新川越越生線の建設促進を県に要望**(11月18日)

●**「県ケアラー支援条例」制定5周年記念**(11月27日)



▲参加者の皆さんと



要望に出席した首長及び県議会議員